

渋江晩香 ④(1832~1914)

渋江晩香は、沼灘の三子で名を公雄、後に公木とあらためました。豪放磊落な兄、公毅とは対照的に、温和できめ細やかな人柄だったようです。

激動の明治を生きた晩香には、2つの顔がありました。渋江家代々の家業である教育者として、そしてこの時代に創建された菊池神社の神職として身を尽くした晩香。今回はそんな晩香の、教育者としての顔に光を当ててみたいと思います。

幼いころから晩香は、父沼灘の下で教えを受けていましたが、14歳のときに父を亡くすと、父の教え子だった木下梅里に、後にその兄、村に師事しました。

韓村塾に在塾していた25歳のとき、肥後藩家老の家に招かれて以後7年にわたり教育係を務め、31歳のときには藩命により大津郷文芸指南役になりました。また、大津の地に渋江塾を開き、紫翠山房と名づけて教育に尽くしました。その後菊池に引き上げ、1873(明治6)年、私塾「遜志堂」を創建。1906(明治39)年に遜志堂が閉鎖されるまでの43年間という長きにわたり、



晩香の肖像画

実に1500人も門弟の教育に尽くした人生でした。

「遜志堂」は、意欲がありながら中年まで学校に通えなかった人や、昼間は働き朝夕の空き時間に勉強したい人など、県立学校ができてからも多くの勉学を志す人の受け皿になっていたようです。

名声よりも世のため人のために尽くした晩香の姿勢は、一つのエピソードに象徴されています。59歳の時、明治天皇の侍講(天皇の教育係)だった元田永孚が亡くなった際、熊本出身で後に総理大臣となる清浦奎吾によって次の侍講に晩香が推薦されたのです。しかし晩香は、この上ない栄達の機会を「お志はありがたいが、不徳者で天皇の師となることはできません」と断り、生涯を故郷の教育と菊池神社の神職にささげたのでした。次回は晩香の神職としての顔を追いかけてみたいと思います。

第11回菊池市人権フェスティバル出品作品(特選)

【作文の部】

「いじめや差別のない世の中」
菊池北小6年 越猪結衣

私は、人権がどれだけ大切なかをあまり気にしていませんでした。ですが、私は昨年人権集会に参加して、どれだけ大切なのかを知ることができたのです。

小学校五年生の時、人権集会へ行きました。人権集会へ行く、何校もの小学校、中学校、高校の生徒さんが人権の大切さをうたっていました。その中の生徒さん数名は、自分達が実際にいじめや差別をうけていた経験があるという人もいました。私は、小学校の一年生の時に仲間はずれにされたことがありました。その時、差別やいじめは絶対にしてはならないと自分も実感しました。「自分が相手を傷つけていることに気づいていないわけがないのに、どうして傷つけるのだろう。わけもなく傷つけるのが楽しいと思うのだろうか。いやだとは思わないのだろうか。」と私はとても不思議に思いました。小学校一年生の時に、私が仲間はずれにされた時も、「私は何もしていないのにどうして」

【ポスターの部】

「はーこちら菊池市消費生活センターですー」
④5

と思いました。自分が相手を傷つけると自分も後になって必ず後悔をすると思います。後悔した時にはもう遅いのです。だからこそ自分が相手を傷つけないようにしなければならぬのです。人権集会で学んだ事は、差別やいじめだけではなく、協力して絆を深めること、そして友達がいることの大切さを考えて過ごすことでした。

私達のクラスでは一人の子がいじめようにすることを徹底しています。私は、一人である子がいじめ、一緒に遊ぼう」と声をかけています。私は、クラスの学級委員長になりました。自分から進んで行動、差別、いじめのないクラスを作り上げました。



【ポスターの部】 泗水西小1年 吉村恋春

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

熊本県立美術館所蔵作品展

「四季—くまもと菊池と美の記憶—」

期間 ~2月5日(日)

熊本や菊池の四季をテーマに、菊池にゆかりのある作家をはじめ、熊本を代表する作家たちが描いた名作の数々を展示。大塚耕二、坂本善三の他、東山魁夷のリトグラフも展示しています。たくさんのご来館をお待ちしています。

「第14回菊池わいふのひなまつり」

期間 2月10日(金)~3月12日(日)

古き時代より代々受け継がれてきたひな人形。さまざまな経歴のあるひな人形を菊池夢美術館をメイン会場に市内5カ所で展示します。期間中はいろんな体験ができますので、ゆっくりとお越しください。3月4日(土)は琴のコンサートもあります。



昨年展示されたひな人形

開館時間 午前9時~午後5時30分

※期間中の閉館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【ギャラリー】

「第十一回紫光会書道書初展」紫光書道会

期間:~2月12日(日)

紫光書道会主催の書初め書道展です。小型条幅の入賞入選作品や指導者の作品を展示します。皆さんぜひお越しください。

「吊るしびな展示会」吊るしびな愛好会

期間:2月14日(火)~3月12日(日)

楽しいひなまつりの行事に、吊るしびなを添えました。女の子の健やかな成長と幸せの願いを込めた作品展です。

【まちかど資料館企画展】

「菊池三十三観音展」

期間:~2月26日(日)

展示会では、菊池三十三観音一番札所から三十三番札所まで全て紹介します。

開館時間 午前9時~午後5時

※休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)

ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先 さくちふるさと水源交流館
☎0968(27)0102

地域資源を活用したアクティビティ「子どもころ、よく井手で泳いで遊んでいたよ」という年配の方の一言がきっかけとなり、カヤックで水源地区の原井手を下るアクティビティ「イデベンチャー」が誕生。本年度で3年を迎え、県内外から多くの人が体験されています。

原井手は、1701年に完成した農業用水路。300年以上たった今でも、河原地区・水源地区の農地を潤しています。

現在は、稲作で井手の水量が多い7月から9月限定で実施しているイデベンチャーですが、水量が1年を通して多い区間で春夏秋冬の時期にも楽しめる新たなコースを開発中です。

コース名も含めて、まだまだ開発・調査の余地がありますが、菊池の観光につながる体験として育てていきたいと考えています。

皆さんの住まいの地域にも観光につながるものがあるものがあります。ぜひお越しください。



イデベンチャー

「はーこちら菊池市消費生活センターですー」

問い合わせ先 菊池市消費生活センター ☎0968(36)9450
(月)~(金)午前10時~正午、午後1時~午後4時 福祉課

衣類の「取扱い表示」が新しく変わりました

新しい取扱い表示は、世界で共通に使用されている国際規格(ISO)の記号と同じになり、これまでの日本工業規格(JIS)取扱い絵表示には無かった記号が追加されました。

新しい「取扱い表示」のポイント

①記号のデザインが新しく変わりました。5つの基本記号に線「一」や点「・」などの付加記号や数字を組み合わせて表します。記号内に日本語は記載されません。

②記号の種類が22種類から41種類に増え、より細かな表示ができます。酵素系漂白剤やタンブラー乾燥、クリーニング業者によるウェットクリーニングなどの記号が追加されます。

③参考情報が簡単な用語で付記される場合があります。記号だけでは伝えられない情報は、簡単な言葉で記号の近くに記載される場合があります。

④表示は取り扱い方の上限を表しています。表示よりも強い作用や高い温度での洗濯やアイロン

掛けは、衣類にダメージを与える可能性があります。

今後の注意点

①「取扱い表示」やタグなどは、洗濯や手入れの情報源です。しっかりと読みましょう。

②衣類購入時にも「取扱い表示」を確認して、洗濯の参考にしましょう。

③「取扱い表示」を正しく理解して洗濯の仕方を見直しましょう。

相談を受け付けています

菊池市消費生活センターでは、消費者と事業者との間に生じた消費者トラブルについて相談を受け付けています。相談は無料です。気軽にご相談ください。電話相談も受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

